

村山槐多の挿絵六点、関連写真一枚（「テング非天狗壮快旅行記」） 註

〔註〕

- 一、 「村山槐多の関連写真二枚（「本社主催壮快旅行」）（植田智晴執筆・発行、二〇一三年二月二〇日初稿発行、二〇一三年六月二二日第二稿発行、二〇一一年、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekimeshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/b3-10kuchie/b3-10kuchie.htm>

- 二、 天狗倶楽部については左記のハイパーリンクを参照されたい。

「天狗倶楽部」 『フリー百科事典 ウィキペディア日本語版』、二〇一三年六月一二日午前七時五九分「UTC」最終更新、二〇一三年六月一五日閲覧）

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A9%E7%8B%97%E5%80%B6%E6%A5%BD%D9%83%A8>

- 三、 「村山槐多の関連写真二枚（「本社主催壮快旅行」）（註一の文献、註四六「二三頁」、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekimeshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/b3-10kuchie/b3-10kuchie.htm>

四、「村山槐多の関連写真二枚（「本社主催壮快旅行）」（註一の文献、二頁、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/saiikka/kaita/b3-10kuchie/b3-10kuchie.htm>

五、奥村二秋「作戦計画滅茶滅茶」『武侠世界』第三卷第一〇号、一九一四年九月一日、四二頁、左記のハイパーリンク参照）。なお、奥村と押川が乗ったのはあくまで「電車」であり、「汽車」とは書かれていない。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/honsha/honsha.htm>

六、神奈川県立近代美術館編『村山槐多のすべて 横浜が生んだ夭折の天才画家』（神奈川県立近代美術館、発行時期無表記「著作権表記は一九八二年」）所載の原田光編・構成「村山槐多年譜」（頁数無表記「年譜の八頁目」）。

七、石川金五郎「僕等の大失敗」『武侠世界』第三卷第一〇号「註五の文献」、三七頁、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/honsha/honsha.htm>

八、無署名「本社主催壮快旅行感想記」『武侠世界』第三卷第一〇号「註五の文献」、

四一頁、目次では執筆者名が「隊員一同」になっている、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/honsha/honsha.htm>

九、水谷竹紫「(四) 春浪將軍の奇蹟」『**武俠世界**』第三卷第一〇号「註五の文献」、二六頁）。

一〇、弓館小鱈「(二) 気味の悪いこと夥しい」『**武俠世界**』第三卷第一〇号「註五の文献」、二三頁）。

一一、針重敬喜「(三) 脚が地を離れぬ」『**武俠世界**』第三卷第一〇号「註五の文献」、二五頁）。

一二、「村山槐多の関連写真二枚（「本社主催壮快旅行」）（註一の文献、註五一「二四頁」、左記のハイパーリンク参照）。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/kaita/b3-10kuchie/b3-10kuchie.htm>

一三、「村山槐多の関連写真二枚（「本社主催壮快旅行」）（註一の文献、一一頁、左記のハイパーリンク参照）。

- 一四、押川春浪「(一) 耳の側で法螺貝ブーブ」 『**武俠世界**』第三卷第一〇号「註
五の文献」、二〇〇二頁)。

執筆者・発行者 植田智晴

二〇一三年二月二〇日 初稿発行

二〇一三年六月二二日 第二稿発行

二〇一三年十二月一七日 第三稿発行

二〇一三年十二月一七日 第四稿発行

© UEDA Tomoharu 2013-2023

この PDF の無断での転載、複製などは禁止とさせていただきます。